

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 5 月 2 日 (2013.5.2)

【公開番号】特開 2013-55563 (P2013-55563A)
 【公開日】平成 25 年 3 月 21 日 (2013.3.21)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-014
 【出願番号】特願 2011-193462 (P2011-193462)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/93 (2006.01)

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 5/93 Z

H 0 4 N 5/76 B

【手続補正書】
 【提出日】平成 25 年 2 月 1 日 (2013.2.1)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 9
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 9】

本発明は、動画を再生する再生手段と、前記再生手段で再生中の動画フレーム内の任意の位置に所定の領域を設定する領域設定手段と、前記領域設定手段により設定された前記所定の領域内に所定の被写体が含まれているか否かを検出する検出手段と、前記検出手段による検出タイミングを含む所定の時間範囲を特定する範囲特定手段と、前記範囲特定手段により特定された時間範囲の中と外とで、第 1 の再生速度と第 2 の再生速度を切り換え選択する選択手段と、前記選択手段の選択結果に従って前記再生手段の再生速度を制御する制御手段とを備えたことを特徴とする。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 0
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 1 0】

本発明によれば、動画再生時に、所定の被写体が任意の指定位置に検出されたタイミングの前後をより見やすい状態で確認しながら注目シーンを素早く見つけ出すことができる。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

動画を再生する再生手段と、
 前記再生手段で再生中の動画フレーム内の任意の位置に所定の領域を設定する領域設定手段と、
前記領域設定手段により設定された前記所定の領域内に所定の被写体が含まれているか

否かを検出する検出手段と、

前記検出手段による検出タイミングを含む所定の時間範囲を特定する範囲特定手段と、
前記範囲特定手段により特定された時間範囲の中と外とで、第1の再生速度と第2の再生速度を切り換え選択する選択手段と、

前記選択手段の選択結果に従って前記再生手段の再生速度を制御する制御手段と
を備えたことを特徴とする動画再生装置。

【請求項2】

前記領域設定手段は、ユーザ操作に基づいて前記動画フレーム内の任意の位置に前記所定の領域を設定することを特徴とする請求項1に記載の動画再生装置。

【請求項3】

前記検出手段による検出タイミングの前後の所定時間をユーザ操作に基づいて任意に設定する時間設定手段を更に備え、

前記範囲特定手段は、前記検出手段による検出タイミングを含み、前記時間設定手段により設定された所定時間だけ前後に拡張した期間を前記所定の時間範囲として特定することを特徴とする請求項1に記載の動画再生装置。

【請求項4】

前記第1の再生速度は早送りに相当する再生速度であり、前記第2の再生速度は等速再生またはスロー再生もしくは一時停止に相当する再生速度であることを特徴とする請求項1または2に記載の動画再生装置。

【請求項5】

前記選択手段は、前記検出手段による検出タイミングを含む所定期間は前記第2の再生速度を選択し、それ以外の期間は前記第1の再生速度を選択することを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の動画再生装置。

【請求項6】

さらに、ユーザ操作に基づいて前記動画フレーム内に存在する任意の被写体を前記所定の被写体として指定するための指定手段を備えたことを特徴とする請求項1乃至5のいずれかに記載の動画再生装置。

【請求項7】

さらに、前記所定の被写体を追尾する追尾手段を備えたことを特徴とする請求項1乃至6のいずれかに記載の動画再生装置。

【請求項8】

前記追尾手段によって追尾されている被写体の動き速度に合わせて前記第1の再生速度を可変設定する可変手段を備えたことを特徴とする請求項7に記載の動画再生装置。

【請求項9】

前記検出手段は、前記再生手段による動画再生の開始時に、前記領域内に所定の被写体が含まれている場合には当該被写体が前記領域から外れるのを待ってから、前記領域内に所定の被写体が含まれているか否かを検出する検出動作を実行することを特徴とする請求項1乃至8のいずれかに記載の動画再生装置。

【請求項10】

動画を再生する再生工程と、

前記再生工程で再生中の動画フレーム内の任意の位置に所定の領域を設定する領域設定工程と、

前記領域設定工程により設定された前記所定の領域内に所定の被写体が含まれているか否かを検出する検出工程と、

前記検出工程による検出タイミングを含む所定の時間範囲を特定する範囲特定工程と、
前記範囲特定工程により特定された時間範囲の中と外とで、第1の再生速度と第2の再生速度を切り換え選択する選択工程と、

前記選択工程の選択結果に従って前記再生工程の再生速度を制御する制御工程と
を含むことを特徴とする動画再生方法。

【請求項11】

動画再生装置のコンピュータを、
動画を再生する再生手段、
前記再生手段で再生中の動画フレーム内の任意の位置に所定の領域を設定する領域設定手段、
前記領域設定手段により設定された前記所定の領域内に所定の被写体が含まれているか
否かを検出する検出手段、
前記検出手段による検出タイミングを含む所定の時間範囲を特定する範囲特定手段と、
前記範囲特定手段により特定された時間範囲の中と外とで、第１の再生速度と第２の再
生速度を切り換え選択する選択手段、
前記選択手段の選択結果に従って前記再生手段の再生速度を制御する制御手段
として機能させることを特徴とするプログラム。